

【小学校・中学校・特別支援学校用】

令和7年度学校評価結果・学校関係者評価

1. 概要
学校名 鹿島市立古枝小学校
全職員による共通理解のもと、「授業改善を推進すること」を柱に新たな取り組みなどを行いながら実践を重ねることができた。しかし、まだ課題も山積している。現状の分析や解決策の検討などを行うとともに、職員一人一人が研鑽に励みながら、全職員で共通実践に努めていきたい。

2. 学校評価目標
かがやけ！「古枝スピリッツ」～やる気・楽しさ・元気いっぱい
①「やる気」「確かな学力」の向上を果たす教育活動を推進する。 ②「楽しさ」「豊かなる心」を育む教育活動を推進する。 ③「元 気」健康な生活を過ごし、体力の向上を果たす教育活動を推進する。

4. 重点取組内容・成果指標
(1)共通評価項目

共通評価項目表
評価項目: 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進
重点取組: 取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組
最終評価: 中絶評価, 最終評価

(2)本年度重点項目に採りこむ教職員評価項目

教職員評価項目表
評価項目: 〇ふるさとの資源を積極的に活用した教育活動の推進
重点取組: 〇「学校は、地域と一体となった多様な体験活動等に積極的に取り組み、子ども豊かな心を育てている」と回答した保護者や学校関係者90%以上
具体的取組: ・地域の各種関係団体やPTAと連携し、総合的な学習の時間を中心に、他の教科においても地域資源(ヒト・モノ・コト)を活用した学習活動を年間2回は設定する。

●…異連携 ○…学校独自 ●…意と誇りを高める教育

5. 総合評価・年度間の取組
全職員による共通理解のもと、「『分かる・楽しい』を感じられる授業改善」を意識することを中心に、校内研を個人研究にするなど新たな取り組みなどを行いながら実践を重ねることができた。しかし、一斉指導以外の指導方法についての研修や実践の積み重ねも課題として残ったので、現状の分析や解決策の検討などを行うとともに、先進校の実践事例や講師を学んでの研修などを行い、職員一人一人が研鑽に励みながら、全職員で共通実践に努めていきたい。